

令和1年度

# 事業報告書

小松市相生町11番地

社会福祉法人 小松市大和善隣館

# 令和1年度 社会福祉法人小松市大和善隣館『事業報告』

令和1年度における事業報告は、次の通りである。

## 【1】法人役員構成等

### 1. 役員構成

|           |                          |                  |
|-----------|--------------------------|------------------|
| 理事長 和田 良一 | 業務執行理事 広川 保              |                  |
| 評議員       | 定数7名以上12名以内              | (令和2年3月31日現在11名) |
| 理事        | 定数6名以上10名以内(理事長・業務執行理事含) | (令和2年3月31日現在10名) |
| 監事        | 定数2名以上                   | (令和2年3月31日現在3名)  |

### 2. 評議員会開催

| 開催年月日                                | 出席数                     | 議 決  |
|--------------------------------------|-------------------------|--|
| 令和1年6月17日<br>開会:14時00分<br>閉会:15時45分  | 評議員10名<br>理事10名<br>監事3名 | 議案第7号 平成30年度事業報告<br>・計算書類・財産目録の承認・監事監査報告<br>議案第8号 定款の一部変更について<br>議案第9号 法人本部移転について<br>議案第10号 令和元年度 資金収支補正予算について<br>議案第11号 理事の選任について<br>議案第12号 監事の選任について                                       |
| 令和1年11月25日<br>開会:17時25分<br>閉会:17時50分 | 評議員11名<br>理事9名<br>監事3名  | 議案第13号 令和1年度資金収支補正予算について   |
| 令和2年3月23日<br>開会:15時50分<br>閉会:16時50分  | 評議員9名<br>理事10名<br>監事3名  | 議案第1号 令和1年度資金収支補正予算について<br>議案第2号 乳児保育所の新規開設について<br>議案第3号 令和2年度事業計画について<br>議案第4号 令和2年度資金収支予算について<br>議案第5号 令和2年度資金収支補正予算について<br>議案第6号 理事の選任について<br>「その他」・石川県及び小松市指導監査報告<br>・大和こども園空調復旧工事入札結果報告 |

### 3. 理事会開催

| 開催年月日                              | 出席数           | 議 決   |
|------------------------------------|---------------|---|
| 令和1年6月3日<br>開会:14時00分<br>閉会:15時15分 | 理事10名<br>監事2名 | 議案第11号 平成30年度事業報告<br>・計算書類・財産目録の承認・監事監査報告・社会福祉充実残額<br>議案第12号 定款の一部変更について<br>議案第13号 令和元年度理事会の定例開催(招集手続きの省略について)<br>議案第14号 法人本部移転について<br>議案第15号 令和元年度資金収支補正予算<br>議案第16号 役員等候補者の推薦について<br>議案第17号 評議員会の開催について<br>「その他」・理事長及び業務執行理事の職務執行状況について<br>・評議員選任委員会の報告について |

| 開催年月日                                | 出席数           | 議 決   |
|--------------------------------------|---------------|---|
| 令和1年6月17日<br>開会:15時20分<br>閉会:15時30分  | 理事10名<br>監事3名 | 議案第18号 理事長及び業務執行理事の選定について   |
| 令和1年7月29日<br>開会:13時50分<br>閉会:15時00分  | 理事10名<br>監事3名 | 議案第19号 諸規程の一部変更について<br>議案第20号 本部移転事業に関する指名型プロポーザルの実施について<br>「その他」 ・施設運営状況について   |
| 令和1年8月26日<br>開会:14時00分<br>閉会:14時30分  | 理事9名<br>監事3名  | 議案第21号 諸規程の一部変更について<br>議案第22号 評議員会の開催について<br>「その他」 ・野々市市保育施設設置運営事業者公募について   |
| 令和1年11月25日<br>開会:17時00分<br>閉会:17時20分 | 理事9名<br>監事3名  | 議案第23号 大和こども園入札等の執行について<br>議案第24号 令和1年度資金収支補正予算について   |
| 令和2年3月23日<br>開会:14時00分<br>閉会:15時40分  | 理事9名<br>監事3名  | 議案第1号 令和1年度資金収支補正予算について<br>議案第2号 諸規程の変更について<br>議案第3号 乳児保育所の新規開設について<br>議案第4号 令和2年度事業計画について<br>議案第5号 令和2年度資金収支予算について<br>議案第6号 令和2年度資金収支補正予算について<br>議案第7号 蓮代寺こども園入札の執行等について<br>議案第8号 施設長の選任について<br>議案第9号 役員等候補者の推薦について<br>「その他」 ・石川県及び小松市指導監査報告<br>・大和こども園空調復旧工事入札結果報告<br>・理事長及び業務執行理事の執行状況報告 |

#### 4.法人監査

| 開催年月日                               | 出席数  | 指摘事項   |
|-------------------------------------|------|--------|
| 令和1年5月20日<br>開会:10時00分<br>閉会:12時00分 | 監事3名 | 指摘事項なし |

#### 5.入札の開催状況

| 開催年月日                        | 出席者数                             | 入札結果   |
|------------------------------|----------------------------------|--|
| 令和2年1月18日<br>入札即開札<br>10時00分 | 小松市担当職員<br>理事2名<br>監事1名<br>評議員1名 | 入札事項 大和こども園空調復旧工事<br>指名競争入札参加 7者<br>指名競争入札結果 最低額入札者:加越建設株式会社<br>契約額:¥104,000,000(税別) |

## 【2】法人本部事務局

平成 30 年度に石川県内最大規模の 5 ども園の運営、そして平成 31 年 4 月からは、放課後児童クラブを新規受託し 3 クラブ体制となった。

当法人では、施設運営全般(入所・経営・非常勤職員人事等)を施設長が管轄し、法人内の事務統括と正規職員人事・給与調整を本部事務局が担っている。施設数の拡大を受け本部事務局のレベルアップと情報共有の必要性が高まっている。レベルアップの一環として事務職員の資格取得(社会福祉主事・衛生管理者)など福祉施設に携わる職員としてのキャリアパス向上に努めている。

ここ数年、施設老朽化や公立保育所民営化受託によるども園改築・新築など施設整備に関するスキルを求められるようになっており、令和 2 年度にて中期計画による施設整備は完了するが、現場職員の意見を反映しながらも予算管理を徹底した施設整備ノウハウの取得にも努めてきた。小松市内からの他市町村の動向を伺いながら、進出機会を伺っていく必要を感じているが、現状は、現有施設の整備とソフトの充実注力し、次年度からの長期計画を策定する必要を感じている。

昭和から平成・令和へと新しい時代の幕開けが、令和 2 年・年明けから全世界で起こっている新型コロナウイルス感染渦という、人類が挫けそうになるものとなったが、前途が見通せない逆境の時こそ前向きに、小松市大和善隣館の新時代の幕開けを期する 1 年であった。

### 1.施設一覧表

| 施設名                            | 定員及び児童<br>(講座生)数 | 開設年月日<br>( )は保育所開設                    | 住所                  |
|--------------------------------|------------------|---------------------------------------|---------------------|
| 幼保連携型認定ども園 大和ども園<br>施設長:池田 巧   | 275 名            | 平成 27 年 4 月 1 日<br>(昭和 19 年 6 月 15 日) | 小松市大和町 102 番地       |
| 幼保連携型認定ども園 松陽ども園<br>施設長:榎本 光洋  | 170 名            | 平成 27 年 4 月 1 日<br>(平成 17 年 4 月 1 日)  | 小松市大領中町 1 丁目 171 番地 |
| 幼保連携型認定ども園 月津ども園<br>施設長:竹本 忠司  | 145 名            | 平成 27 年 4 月 1 日<br>(平成 24 年 4 月 1 日)  | 小松市月津町め 57 番地       |
| 幼保連携型認定ども園 中海ども園<br>施設長:荒井 早苗  | 105 名            | 平成 30 年 4 月 1 日                       | 小松市軽海町ノ 16 番地 4     |
| 幼保連携型認定ども園 蓮代寺ども園<br>施設長:堂前 弘美 | 120 名            | 平成 30 年 4 月 1 日                       | 小松市蓮代寺町ハ丙 100 番地    |
| 芦城児童クラブ 1 施設長:田中 琴乃            | 45 名             | 平成 17 年 4 月 1 日                       | 小松市西町 25 番地         |
| 芦城児童クラブ 2 施設長:田中 琴乃            | 45 名             | 平成 22 年 4 月 1 日                       | 小松市西町 25 番地         |
| 蓮代寺児童クラブ 施設長:竹下 沙知             | 25 名             | 平成 31 年 4 月 1 日                       | 小松市蓮代寺町ハ丙 16 番地     |
| 大和ぬくもり大学 学長:不在<br>施設長:広川 保     | 500 名            | 平成 4 年 7 月 1 日                        | 小松市相生町 11 番地        |

### 2.主な取り組み

#### ①蓮代寺子育てセンター(蓮代寺児童クラブ)の運営開始

小松市指定管理制度による放課後児童クラブを新規受託し運営を開始する。運営初年度で児童数を見込み切れないところもあり、また特に初年度で、職員 4 名配置で相応の経営赤字覚悟でのスタートであった。ただし、複数施設の運営をはじめたことで、職員配置の自由度がはかれるようになった面をいかして、2 年目以降は芦城児童クラブとの協調をはかった事業展開を行っていく必要がある。施設間情報交換を頻繁に行っていく。



### 【3】施設関係

#### 1. 幼保連携型認定こども園 大和こども園の経営

昭和 23 年 11 月 1 日児童福祉法により認可(平成 23 年度より定員 280 名)

平成 27 年 4 月 1 日幼保連携型認定こども園に移行し、定員は 275 名(内訳は 1 号 15 名/2 号 155 名/3 号 105 名)に減員

平成 28 年 4 月 1 日大和保育園から「大和こども園」に名称を変更

##### (1) 事業実績の概要

###### ●主たる整備事業

空調復旧工事及び大規模改修工事に伴う設計及び入札、空調復旧工事の着工

###### ●教育及び保育事業

教育・保育課程の重点を「安心・信頼」「自ら」「人間関係」の3点として運用した。この重点を各年齢の月目標の拠り所とすることにより、教育・保育要領の趣旨に沿った保育が展開されやすくなった。園内の研修では、「自ら」に特化し、子どもの主体性を大切に活動した活動を環境構成の工夫という観点から研修を深めた。その際、昨年度に引き続き、月 1 回、金城大学短期大学部和泉客員教授を招聘し、「ドキュメンテーション」を基に指導・助言をいただいた。また、公開保育を行い市内外の保育教諭等からの多くのご意見は、これからの参考になった。今後、「ドキュメンテーション」の日常の保育への生かし方が課題であり、次年度以降の研修内容に取り上げていきたい。さらに、小学校との円滑な接続を図るためにも、より意図的で計画的な年長組の教育課程が必要であると考え、見直しを行っていきたい。

障がいや発達上の課題のある園児への支援では、年間14回にわたり小松市発達支援センター等の職員の訪問を要請した。支援会議から個の理解の深まりと具体的な支援の明確化を図ることができ、個の成長を支えることができた。虐待の疑いがあった事案は、子ども家庭課と緊密に連絡を取り合い、対処することができた。外国籍の園児に対しては、通訳を配置し、該当する園児へのサポートの他、保護者と園との連絡・調整に努めた。

###### ●地域子育て支援拠点事業

未就園親子を対象に月～金(祝祭日・お盆・年末年始を除く)の午前 10 時 30 分～午後 1 時 30 分につくしっこ広場を開設し、子育て相談を主に、外部講師によるミュージックケア・親子ヨガ・助産師さんからのお話等の活動の他、保護者同士の交流を促す取り組みを行った。のべ 1180 組の参加があり、参加者から好評を得た。

##### (2) 月別在園児童数

| 大和       |      | 定員  | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     |
|----------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 3号<br>認定 | 0歳児  | 30  | 6   | 7   | 8   | 11  | 14  | 17  | 22  | 24  | 26  | 27  | 27  | 29  | 218   |
|          | 1歳児  | 35  | 34  | 34  | 36  | 36  | 36  | 37  | 37  | 38  | 38  | 38  | 36  | 36  | 436   |
|          | 2歳児  | 40  | 39  | 37  | 37  | 37  | 37  | 37  | 37  | 36  | 35  | 33  | 32  | 32  | 429   |
| 2号<br>認定 | 3歳児  | 45  | 38  | 37  | 37  | 38  | 38  | 38  | 38  | 39  | 39  | 39  | 39  | 38  | 458   |
|          | 4歳児  | 55  | 37  | 37  | 37  | 37  | 37  | 37  | 37  | 36  | 36  | 35  | 36  | 36  | 438   |
|          | 5歳児  | 55  | 45  | 45  | 45  | 43  | 43  | 42  | 42  | 44  | 44  | 44  | 44  | 44  | 525   |
| 1号<br>認定 | 満3歳児 | 15  | 0   | 0   | 0   | 1   | 1   | 1   | 1   | 3   | 3   | 5   | 5   | 5   | 25    |
|          | 3歳児  |     | 6   | 7   | 7   | 7   | 6   | 6   | 6   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 70    |
|          | 4歳児  |     | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 5   | 5   | 6   | 6   | 56    |
|          | 5歳児  |     | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 5   | 5   | 3   | 3   | 3   | 3   | 45    |
|          |      | 275 | 213 | 212 | 215 | 218 | 220 | 224 | 229 | 233 | 234 | 235 | 233 | 234 | 2,700 |

##### (3) 特別保育事業実績数

| 事業(件数)   | 病児(体調不良児)保育 | 地域子育て支援拠点 | 延長保育  | 一時預かり |
|----------|-------------|-----------|-------|-------|
| 平成 30 年度 | 90          | 1,720 組   | 4,212 | 218   |
| 令和 1 年度  | 91          | 1,180 組   | 3,796 | 151   |

## 2.幼保連携型認定こども園 松陽こども園の経営

昭和 29 年 4 月 1 日、定員 80 名の認可を受け開設。

平成 17 年 4 月 1 日より小松市より受託経営開始。

平成 18 年 4 月 1 日、定員 140 名で直接経営開始(平成 25 年度より定員 170 名)

平成 27 年 4 月 1 日、幼保連携型認定こども園に移行し、定員は 170 名(内訳は 1 号 15 名/2 号 80 名/3 号 75 名)

平成 28 年 4 月 1 日、施設名称を「松陽保育園」から「松陽こども園」に変更

### (1)事業実績の概要

「すべての子ども・すべての家庭の最善の利益の保障」の実現に向けて、教育・保育が一体となった施設として、子どもが主体的に行う生活や遊びの展開、在宅子育て家庭への支援の充実など、認定こども園としての役割を果たすべく努めた。中でも、幼児教育の基礎となる信頼感や自己肯定感といった心の土台作りや学びに向かう力の基となる非認知能力や人間性の構築を目指し、日々の遊びや生活を充実させてきた。

松陽こども園を取り巻く地域の良さを生かしていくという視点から「自然・家庭・地域」との関わりを大切にした教育・保育活動にも取り組み、地域の方々に講師をお迎えしたりして子どもたちとのふれあい活動を積極的に行ってきた。教育・保育目標である「げんきなからだ」「やさしいこころ」「がんばるちから」を持った心身ともに健やかな子どもの育成は、これらの取り組みの中から達成されるものとの認識から、日々の教育・保育を推進してきた。

特別保育事業としては、病児保育事業の体調不良児対応型を実施、専任看護師を配置して、安心かつ安全な体制の確保のもと行なってきた。また、法人内の役割として休日保育事業は松陽こども園を拠点に継続実施している。大和こども園・月津こども園・中海こども園・蓮代寺こども園の法人の 5 つのこども園と連携し、保護者のニーズに応じてきた。子育て支援事業では、すべての子ども・すべての家庭への支援をとの観点から、地域子育て支援拠点事業として週 5 日開設し、マイ保育園登録事業・マイ保育園地域子育て支援拠点化推進事業などにより、子育て家庭のニーズに合った支援をしっかりと取り組み、その実績を重ねてきた。

また、全職員参加による園内研修の実施により、内容の充実を図り専門性の向上に努めた。

入園児童数については、地域の子ども優先の原則のもと、年齢ごとの入園状況の見直しを図りながら、経営、教育・保育面の効率的な運営をめざした。

### ●主たる整備事業

10 月 駐車場用照明設置

### (2)月別在園児童数

| 松陽       |      | 定員  | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     |
|----------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 3号<br>認定 | 0歳児  | 25  | 4   | 6   | 10  | 14  | 17  | 17  | 18  | 19  | 19  | 20  | 21  | 22  | 187   |
|          | 1歳児  | 25  | 31  | 30  | 31  | 31  | 31  | 30  | 30  | 30  | 31  | 31  | 31  | 31  | 368   |
|          | 2歳児  | 25  | 24  | 23  | 25  | 25  | 25  | 25  | 25  | 25  | 25  | 24  | 24  | 24  | 294   |
| 2号<br>認定 | 3歳児  | 25  | 15  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 11  | 11  | 11  | 11  | 11  | 11  | 141   |
|          | 4歳児  | 25  | 20  | 21  | 22  | 22  | 22  | 22  | 22  | 21  | 21  | 21  | 20  | 20  | 254   |
|          | 5歳児  | 30  | 30  | 30  | 30  | 29  | 29  | 29  | 28  | 28  | 29  | 29  | 29  | 29  | 349   |
| 1号<br>認定 | 満3歳児 | 15  | 0   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 3   | 3   | 3   | 17    |
|          | 3歳児  |     | 3   | 5   | 5   | 5   | 5   | 6   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 71    |
|          | 4歳児  |     | 4   | 3   | 3   | 3   | 3   | 3   | 3   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 42    |
|          | 5歳児  |     | 6   | 6   | 6   | 6   | 6   | 5   | 6   | 7   | 6   | 6   | 6   | 6   | 72    |
|          |      | 170 | 137 | 137 | 145 | 148 | 151 | 150 | 151 | 153 | 154 | 156 | 156 | 157 | 1,795 |

### (3)特別保育事業実績数

| 事業(件数)   | 休日保育 | 病児(体調不良児)保育 | 地域子育て支援拠点 | 延長保育  | 一時預かり |
|----------|------|-------------|-----------|-------|-------|
| 平成 30 年度 | 190  | 242         | 3,110 組   | 1,697 | 74    |
| 令和 1 年度  | 294  | 92          | 2,487 組   | 1,483 | 65    |

### 3.幼保連携型認定こども園 月津こども園の経営

平成 24 年 4 月 1 日、小松市立保育所民営化事業を受け直接経営開始(定員 120 名)

平成 26 年 4 月 1 日、施設の名称を「月津保育所」から「月津保育園」に変更するとともに、定員 130 名に増員

平成 27 年 4 月 1 日、幼保連携型認定こども園に移行し、定員は 140 名(内訳は 1 号 10 名/2 号 70 名/3 号 60 名)に増員

平成 28 年 4 月 1 日、施設の名称を「月津保育園」から「月津こども園」に名称変更

平成 29 年 4 月 1 日、定員を 145 名(内訳は 1 号 10 名/2 号 70 名/3 号 65 名)に増員

#### (1)事業実績の概要

昨年度は定員 145 名に対し、年度当初 131 名でスタートし最終的には 146 名となりました。

教育・保育目標である「心身ともに健康な子ども」「自然を大切に作る子ども」「自分で考えて行動できる子ども」を念頭に、日々の子どもの遊びが豊かに展開できるよう人的及び物的環境を工夫するとともに、園児一人一人が主体性を発揮して活動できるように努めました。その一例として古くなった遊具を 1 台新しいタイプのものに変え子どもたちが安全に楽しく遊べるように環境を整えました。また、教育と保育が一体となった施設として、月津の自然環境を活かした自然観察や、科学への興味と関心を深めるサイエンス活動、食への興味と感謝を学ぶための野菜の栽培やお味見当番などの食育教育に取り組んできました。就学前の教育の一環としましては、外部講師を招いての「英語教室」「体育教室」や、音楽を取り入れた「ミュージック・ケア」「リトミック」を継続して取り入れました。更に、地域の行事への参加及び小学校の見学や交流会などを行い連携も図りました。

子育て支援におきましては、年齢別の保育参加の時に懇談会も行い保護者同士、子育ての悩み等について情報交換が出来る機会を設けました。また、教育・保育施設に入っていない未就園児のお子様と、そのご家族の方にお越し頂き育児相談の対応をしたり、行事等に参加してもらい気軽に楽しく過ごして頂けるように努めました。

職員においては、幼稚園教諭免許の更新を奨めました。また、「保育士等キャリアアップ研修」への積極的な参加や園内及び五園の研修実施により専門性の向上に努めました。今後も自分たちの教育・保育の課題を全員で検討しながら更なる向上を目指し頑張っていきます。

#### ●主たる整備事業

2 月 エキサイトジャングル新設

#### (2)月別在園児童数

| 月津       |      | 定員  | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     |
|----------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 3号<br>認定 | 0歳児  | 15  | 2   | 2   | 3   | 4   | 6   | 7   | 8   | 10  | 12  | 14  | 15  | 17  | 100   |
|          | 1歳児  | 20  | 29  | 29  | 29  | 29  | 29  | 29  | 29  | 29  | 28  | 28  | 30  | 30  | 348   |
|          | 2歳児  | 25  | 24  | 24  | 24  | 23  | 22  | 20  | 19  | 19  | 19  | 19  | 19  | 19  | 251   |
| 2号<br>認定 | 3歳児  | 20  | 26  | 26  | 26  | 26  | 26  | 26  | 26  | 26  | 26  | 26  | 26  | 26  | 312   |
|          | 4歳児  | 25  | 17  | 17  | 17  | 17  | 17  | 17  | 16  | 16  | 15  | 15  | 15  | 15  | 194   |
|          | 5歳児  | 25  | 21  | 21  | 21  | 21  | 21  | 21  | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | 246   |
| 1号<br>認定 | 満3歳児 | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 1   | 3   | 4   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 34    |
|          | 3歳児  | 5   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 48    |
|          | 4歳児  | 5   | 3   | 3   | 3   | 3   | 3   | 3   | 4   | 4   | 5   | 5   | 5   | 5   | 46    |
|          | 5歳児  | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 60    |
|          |      | 145 | 131 | 131 | 132 | 133 | 134 | 135 | 135 | 138 | 139 | 141 | 144 | 146 | 1,639 |

定員超

#### (3)特別保育事業実績数

| 事業(件数)   | 病児(体調不良児)保育 | 地域子育て支援拠点 | 延長保育  | 一時預かり |
|----------|-------------|-----------|-------|-------|
| 平成 30 年度 | 219         | 515 組     | 1,106 | 91    |
| 令和 1 年度  | 79          | 452 組     | 831   | 81    |

#### 4.幼保連携型認定こども園 中海こども園の経営

平成 30 年 4 月 1 日、小松市立保育所民営化事業を受け直接経営開始(定員 105 名)

同時に幼保連携型認定こども園に移行(内訳は 1 号 4 名/2 号 62 名/3 号 39 名)

施設名称を「中海こども園」とする

平成 31 年 3 月 19 日、新園舎完成(同年 4 月 20 日、落成式)

##### (1)事業実績の概要

###### (1)事業実績の概要

令和 1 年度は、新園舎での教育・保育初年度となった。4 月 20 日に 小松市長、石川県議会議員をはじめ 中海町連合町内会長、当法人の理事、評議員等招いて新園舎落成式を執り行った。さらに午後からは地域への園舎お披露目も行った。そして新たな環境での教育・保育について職員間で話し合いながら進めていった。さらに新しくなった中海こども園をアピールする機会を多々設けることを意識し、対外的な行事にも率先して参加していった。4 月は 65 名でスタートし、3 月には 83 名となった。

“善隣の心”の理念のもと、教育・保育方針 “三つのゼン”安全・自然・積善より、教育・保育目標を「健康で心豊かな子ども」「感性豊かな子ども」「思いやりのある優しい子ども」「自分で考え、進んで行動できる子ども」とし、主体性を尊重し、遊びを通して様々なことを学び、生きる力を身につけていけるよう日々の活動を進めていった。

新園舎の環境をどう活かすかが職員間の課題でもあり、特にランチホールにおいては異年齢でのクッキングや地域の方を交えてのクッキング・会食などを通して、異年齢、地域の方との交流の場となり、触れ合う体験を持つことができた。さらにランチホールを利用した「ほのぼのデー」を実施した。毎月 1 回、中海校下の高齢者を招き、一緒に遊び、会食を行ってきた。「ほのぼのデー」の趣旨は、一人暮らしの高齢者が気軽に子どもたちと触れ合うということだったが今年度は、園側からの声かけによる参加だった。今後も続けていくことにより中海校下に浸透し、将来的には気軽に園へ遊びに来られるような「ほのぼのデー」となるよう目指していきたい。

また、日々の教育・保育活動や行事などにおいては、職員会、園内研修等において話し合いを重ね、子どもの主体性を大切にされた教育保育に取り組んできた。環境を通して行う教育・保育を意識し、中海校下の特色でもある地域の人とのつながりを大切に活動を取り入れてきた。田植え体験、畑の栽培、お茶摘み体験、お茶づくり、ちまきづくり、梅干しづくり、干し柿づくり、味噌づくり等多くの経験、体験をさせていただいた。子どもたちは身近なあらゆる環境からの刺激を受け、自分から興味を持って環境に主体的に関わり、充実感や満足感を味わう体験を重ねている。しかしながら、まだまだ課題は山積みで今後も正規・パート職員が一丸となって教育・保育に取り組んでいきたいと思っている。

また、日々の活動の様子を保護者や地域へ可視化するために、玄関モニターやドキュメンテーション、クラスだより、町内への情報誌等で伝えたりしてきた。ミーティングルームを活用して保護者との面談なども行ってきた。そして、今年度は、地域の方の協力により中海こども園の園歌「にじのかけはし」が完成した。

子育て支援事業「たんぼぼさんのお部屋」を週 3 日開催し、利用者数も次第に増え、安心して遊べる場となっていた。マイ保育園登録事業・マイ保育園地域子育て支援拠点化推進事業などにより、子育て家庭のニーズに合った支援に取り組んできた。校外外からの利用も増えてきた。

小学校との連携・接続においては、小学校側が積極的であるため交流の機会を数多くとることができた。年度末には、次年度に向けて小学校と当園とで年間の活動について話し合う機会を持つことができ、今後の連携・接続へと期待を持つ。

特別保育事業実施状況としては、病児保育事業の体調不良児対応型を実施、専任看護師を配置して、安心安全な体制を確保し行ってきた。専任看護師による子どもの健康状態の把握や丁寧な対応が保護者、職員ともに安心し、信頼されている。また、保育教諭と連携しながら看護指導も積極的に行うことにより子どもたちの中に健康・安全意識が育ってきている。

職員においては、職員研修規定に基づき積極的に運用したり、園内研修では、外部講師を招き、専門性の向

上に努めたりした。年 3 回の法人研修に参加することにより他園の教育・保育活動に刺激を受け、職員の意識の変化も見られ、資質向上へとつながっている。次年度も法人研修の他に園内での研修内容も深めていきたい。また、キャリアアップ研修も継続的に受講することにより一人一人のキャリアの構築を目指してきた。さらに、幼稚園教諭免許の取得・更新を引き続き積極的に奨めた。

## (2)月別在園児童数

| 中海   |      | 定員  | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|------|------|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 3号認定 | 0歳児  | 8   | 0  | 1  | 1  | 4  | 4  | 5  | 7   | 8   | 9   | 10 | 10 | 11 | 70  |
|      | 1歳児  | 11  | 10 | 11 | 12 | 13 | 13 | 14 | 14  | 14  | 14  | 14 | 14 | 14 | 157 |
|      | 2歳児  | 20  | 12 | 10 | 10 | 11 | 12 | 11 | 8   | 7   | 7   | 7  | 7  | 7  | 109 |
| 2号認定 | 3歳児  | 20  | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 13 | 13  | 13  | 13  | 13 | 13 | 13 | 151 |
|      | 4歳児  | 21  | 10 | 11 | 11 | 10 | 10 | 10 | 10  | 10  | 10  | 10 | 9  | 9  | 120 |
|      | 5歳児  | 21  | 13 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 11  | 11  | 11  | 11 | 11 | 11 | 139 |
| 1号認定 | 満3歳児 | 4   | 0  | 1  | 1  | 1  | 1  | 2  | 5   | 6   | 6   | 5  | 5  | 6  | 39  |
|      | 3歳児  |     | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 3   | 3   | 3   | 3  | 3  | 3  | 30  |
|      | 4歳児  |     | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5   | 5   | 5   | 5  | 6  | 6  | 62  |
|      | 5歳児  |     | 1  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 3   | 3   | 3   | 3  | 3  | 3  | 29  |
|      |      | 105 | 65 | 67 | 68 | 72 | 73 | 76 | 79  | 80  | 81  | 81 | 81 | 83 | 906 |

## (3)特別保育事業実績数

| 事業(件数)   | 病児(体調不良児)保育 | 地域子育て支援拠点 | 延長保育 | 一時預かり |
|----------|-------------|-----------|------|-------|
| 平成 30 年度 | 61          | 223 組     | 92   | 92    |
| 令和 1 年度  | 66          | 259 組     | 516  | 112   |

## 5.幼保連携型認定こども園 蓮代寺こども園の経営

昭和 34 年 4 月 1 日、定員 95 名の認可を受け開設。

平成 30 年 4 月 1 日、小松市立保育所民営化事業を受け直接経営開始(定員 120 名)

同時に幼保連携型認定こども園に移行(内訳は 1 号 15 名/2 号 60 名/3 号 45 名)

施設名称を「蓮代寺こども園」とする

### (1)事業実績の概要

年度初めより、一号認定子どもの定員数はじめ安定した園児数と職員数を確保できたことで、各種加算事業・補助事業に対応することができた。新たな補助事業として、保育支援業務補助者による保育者の負担削減を図る保育体制強化事業にも取り組んだ。

“善隣の心”の理念のもと、教育・保育方針 “三つのゼン”を柱に教育・保育目標を「健康な心と体」(安全)、「あふれる意欲と好奇心」(自然)、「豊かな感性と道徳性」(積善)とし、主体性を育む教育・保育をさらに深められるように話し合い、日々の活動を進めてきた。ビオトープはじめ園周辺の豊かな環境との関わりや、蓮代寺太鼓等の地域の文化や人との関わり、さらには、園児がそれらに興味関心をもって主体的に関わる中で、環境とのかかわり方や意味に気づきこれらを取り込もうとして試行錯誤したり創意工夫したりするようになることが幼児期の学びであるとの理解のもと日々の実践を積み重ねた。園舎横のビオトープとその周辺では、四季折々の草木や昆虫、水辺の生き物などに触れることで、その不思議さや美しさ、おもしろさに心動かされる豊かな自然体験を得ることが出来、欠くことのできない教育・保育の場となっている。わくわくサイエンス事業もこれに合わせて充実して行うことが出来た。また、園の周辺で見つけたよもぎや笹を使って、よもぎ団子作りや笹寿司作りを祖父母や地域の方と行ったり、地域の梅農家の協力による、梅もぎはじめ梅干し作り、梅シロップ作りなどの数々の “梅仕事”体験を行ったりして、食育活動、サイエンス活動など様々な領域からの総合的な学びを大切にして取り組んだ。蓮代寺太鼓は地域の保存会の方の指導を受け、伝承に努め、校下行事や園行事において発表の機会を得るが、保護者からの期待も高く、園児にとっても楽しい活動として意欲的に取り組むことができた。大型バスにより、市内外の公園や公共施設に出かけ、体験活動を充実させることが出来たことも、園児からも保護者からも大変喜ばれている。

小学校教育との接続に当たっては、園児の発達や学びの連続性を考慮し円滑に行われるよう、交流活動や

連絡会を行った。生きる力の基礎を育むための乳幼児期にふさわしい教育・保育を充実させることが接続を確かなものにするものと、“三つのゼン”を通した主体性を育む日々の実践に努めた。

完全給食による温かいご飯の提供はもとより、四季折々の行事食や園外給食での手作り弁当、手作りおやつなど、給食の取り組みは園児および保護者から大変好評を得ている。

在園児の保護者支援として、日々の活動の様子をドキュメンテーションで伝えたり、連絡帳や登降園時に伝えたり、必要に応じて個人面談を行ったりし、さらに今年度はクラス別懇談会も行うなど、園児の育ちを保護者と共に共有し保護者支援の充実を図った。また、行事ごとに保護者の意見を聞き、保護者の思いを把握したり次の活動につなげたりしながら、信頼関係の構築に努めた。

地域に向けては、子育て支援事業「たけのこ広場」を週3日開催とし、マイ保育園登録事業、マイ保育園地域子育て支援拠点化推進事業、一時預かり事業と併せて地域の子育て家庭のニーズに合った取り組みを行うことが出来た。「たけのこ通信」に加え、地域情報誌「スマイル」を年4回発行し、各町内に回覧することで園の取り組みを知っていただくよう努めた。

また、一人暮らしや日中一人で過ごす高齢者を対象に、6月より月2回“ふれあい食堂”として園に来ていただき給食を提供する試みを行った。参加された高齢者には大変好評であったが、高齢者に来ていただく手段や周知方法、インフルエンザ・コロナウイルス等の感染症の流行期の対応等今後の課題も見えてきた。園児の送迎用兼コミュニティバスの導入(令和2年4月納入)と合わせて、課題解決に向け今後検討していく。

災害時の蓮代寺町との協力体制の構築に向けて、協定書(案)を町内会に提出し、検討を依頼した。

看護師3名を配置し、乳児保育への対応、病児保育事業の体調不良児対応型の実施、および保健衛生管理・指導を充実させ、園児の健康管理はもとより、保健指導を通して自らが健康な生活を送ることが出来る力を育てることを目指した。また、保護者からの相談等に丁寧に対応することで信頼関係の構築に努めた。

法人のキャリアパスフレームにのっとりキャリアアップを目指した「保育士等キャリアアップ研修」へ積極的に参加したり、全職員参加による園内研修を実施したりしてその専門性の向上に努めた。また、法人全体研修として年3回、外部講師を招いて行った研修会は、他施設の事例や同年齢を受け持つ職員同士の事例検討、情報交換の機会となり、資質の向上につながり、職員から好評であった。が、パート職員の参加が少なかったことが課題として残った。パート職員の幼稚園教諭免許の更新は積極的に奨めた。

園舎移転新築のための基本計画を行い、実施設計に向けて検討を重ねた。

●主たる整備事業

11月 車両取得(送迎用小型バス幼児定員6名・大人6名、R2.4.23納車)

3月 乳児呼吸見守りセンサー導入

(2)月別在園児童数

| 蓮代寺  |      | 定員  | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 3号認定 | 0歳児  | 10  | 4   | 5   | 5   | 6   | 7   | 9   | 9   | 9   | 9   | 9   | 9   | 11  | 92    |
|      | 1歳児  | 15  | 17  | 18  | 18  | 18  | 18  | 19  | 18  | 18  | 18  | 18  | 18  | 18  | 216   |
|      | 2歳児  | 20  | 14  | 14  | 12  | 14  | 14  | 14  | 13  | 13  | 12  | 11  | 11  | 11  | 153   |
| 2号認定 | 3歳児  | 20  | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 168   |
|      | 4歳児  | 20  | 17  | 16  | 16  | 16  | 16  | 16  | 17  | 17  | 17  | 17  | 17  | 17  | 199   |
|      | 5歳児  | 20  | 19  | 18  | 18  | 18  | 18  | 18  | 17  | 17  | 17  | 17  | 17  | 17  | 211   |
| 1号認定 | 満3歳児 | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 2   | 2   | 2   | 7     |
|      | 3歳児  | 5   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 84    |
|      | 4歳児  | 5   | 4   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 53    |
|      | 5歳児  | 5   | 4   | 5   | 5   | 5   | 5   | 5   | 6   | 6   | 6   | 6   | 6   | 6   | 65    |
|      |      | 120 | 100 | 102 | 100 | 103 | 104 | 107 | 105 | 105 | 105 | 105 | 105 | 107 | 1,248 |

(3)特別保育事業実績数

| 事業(件数) | 祝休日保育 | 病児(体調不良児)保育 | 地域子育て支援拠点 | 延長保育 | 一時預かり |
|--------|-------|-------------|-----------|------|-------|
| 平成30年度 | 0     | 84          | 541組      | 454  | 33    |
| 令和1年度  | 1     | 118         | 326組      | 494  | 140   |

## 6. 芦城児童クラブ 1・芦城児童クラブ 2 の経営

平成 17 年 4 月 1 日、芦城小学校平成集義室にて開設

平成 22 年 4 月 1 日より「第一」「第二」に分割運営開始

平成 25 年度より「第一」「第二」ともに定員を 35 名と定め、より質の高い運営を目指す。

平成 27 年度より「子ども子育て新制度」施行により小学 6 年生までを事業対象にする。このため定員変更

(第一芦城っ子クラブ定員 45 名/第二芦城っ子クラブ定員 45 名)

平成 27 年 6 月 1 日 小松市意向により施設名を「芦城児童クラブ 1」「芦城児童クラブ 2」に変更

### (1) 事業実績の概要

令和元年度は児童クラブ 1・2 合計で登録児童数は 147 名となり、支援員 12 人が、【子どもたちの自己肯定を育むために 無条件に愛される体験、褒められるという体験、共感される体験、感謝される体験、達成感を得られる体験を】の施設の理念のもと、保育にあたった。

「育成支援」においては、毎年恒例の行事の他、防災、環境、交通、食育、リズム音楽など講師を招き、子どもたちが楽しく学ぶことができる行事を行った。また新しく、蓮台寺児童クラブとの交流会を行った。一緒におやつを食べ、ドッジビーをして汗を流し、交流を深めた。他学校との交流は子どもたちにとって貴重な体験となり、今後も続けていきたいと思っている。また令和元年度は加配が必要な児童が多かったが、こども園からの応援やアルバイトの雇用により、対応することができた。

「保護者支援」では、安心して預けられる児童クラブを目指し、参加型の行事で子どもたちの様子を直に見てもらう機会を設け、アンケートを実施し、保護者の意見を聞いた。新年度に向けても、新一年生の保護者に対してアンケートを行い、入学前の子どもの様子などを聞き、スムーズな受け入れができるよう努めた。

「支援員の研鑽、研修」では 2 名の職員が放課後児童支援員認定資格研修を受け認定資格を取得した。その他、小松市放課後児童クラブ支援員研修会や中堅者研修等、合わせて 16 回の研修に累計 55 名が参加した。

「学校・関係機関との連携」では学校との情報交換会は計 5 回行い、学校での様子を聞き子どもに対する理解を深め、学校と足並みを揃えての対応ができた。3 月には大和こども園に行き、入学前の子ども様子についての話を聞き、子どもたちのことを理解するとともに受け入れ準備をすることができた。

10 月には保育室のカーペットクリーニングを行った。3 月にはエアコンクリーニングの見積もりも取った。今後は、1 年おきに交代でクリーニングを実施していく予定である。3 月には事務用のパソコンを 2 台と令和 2 年度より導入するアプリ「コドモン」用の iPad を購入した。令和 2 年度からはアプリを使用し、仕事の効率化と負担軽減を目指し、利用児童の把握、保護者連絡など活用していく予定である。

### (2) 月別登録在所児童数

| 開設日数   | 4月  |    | 5月 |    | 6月 |    | 7月 |    | 8月 |    | 9月 |    | 10月 |    | 11月 |    | 12月 |    | 1月 |    | 2月 |    | 3月 |    | 合計 |     |     |   |
|--------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|---|
| 平日     | 16  | 19 | 20 | 14 | 0  | 19 | 21 | 20 | 17 | 17 | 18 | 16 | 197 |    |     |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |   |
| 土曜日    | 4   | 2  | 3  | 4  | 4  | 2  | 4  | 4  | 3  | 4  | 5  | 0  | 39  |    |     |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |   |
| その他    | 4   | 0  | 0  | 8  | 18 | 1  | 0  | 0  | 3  | 2  | 0  | 5  | 41  |    |     |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |   |
| 合計     | 24  | 21 | 23 | 26 | 22 | 22 | 25 | 24 | 23 | 23 | 23 | 21 | 277 |    |     |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |   |
| 児童クラブ  | 一   | 二  | 一  | 二  | 一  | 二  | 一  | 二  | 一  | 二  | 一  | 二  | 一   | 二  | 一   | 二  | 一   | 二  | 一  | 二  | 一  | 二  | 一  | 二  | 一  | 二   | 一   | 二 |
| 児童数    | 1年生 | 15 | 14 | 16 | 13 | 16 | 13 | 19 | 17 | 19 | 16 | 16 | 13  | 15 | 14  | 14 | 12  | 15 | 13 | 15 | 12 | 14 | 11 | 8  | 6  | 182 | 154 |   |
|        | 2年生 | 12 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 15 | 13 | 16 | 13 | 9  | 9   | 9  | 10  | 10 | 10  | 9  | 9  | 10 | 10 | 9  | 10 | 5  | 5  | 126 | 122 |   |
|        | 3年生 | 11 | 10 | 9  | 8  | 9  | 8  | 13 | 11 | 15 | 14 | 10 | 8   | 10 | 8   | 8  | 8   | 10 | 9  | 9  | 8  | 7  | 7  | 3  | 3  | 114 | 102 |   |
|        | 4年生 | 3  | 2  | 1  | 1  | 1  | 1  | 4  | 2  | 6  | 4  | 1  | 1   | 1  | 2   | 1  | 1   | 0  | 1  | 0  | 1  | 0  | 1  | 0  | 1  | 18  | 18  |   |
|        | 5年生 | 0  | 1  | 0  | 1  | 0  | 1  | 1  | 1  | 2  | 2  | 0  | 0   | 0  | 1   | 0  | 1   | 0  | 1  | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 3   | 10  |   |
|        | 6年生 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0  | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0 |
|        | 合計  | 41 | 38 | 37 | 34 | 37 | 34 | 52 | 44 | 58 | 49 | 36 | 31  | 35 | 35  | 33 | 32  | 34 | 33 | 34 | 32 | 30 | 29 | 16 | 15 | 443 | 406 |   |
| うち加配児童 | 3   | 3  | 2  | 3  | 2  | 3  | 2  | 3  | 2  | 3  | 2  | 3  | 4   | 3  | 4   | 3  | 4   | 3  | 4  | 2  | 4  | 2  | 4  | 2  | 37 | 33  |     |   |

## 7.蓮代寺児童クラブの経営

平成31年4月1日、「蓮代寺児童クラブ」を指定管理者として運営開始(定員25名)

(2019.4.1～2024.3.31の5年間)

### (1)事業実績の概要

小松市より指定管理に指定され、平成31年4月より運営を開始する。4月のスタートは支援員4名で「子どもたちの自己肯定感を育むために 無条件に愛される体験、褒められるという体験、共感してもらえる体験、感謝される体験、達成感を得られる体験」の施設の理念のもと、保育にあたった。運営の切り替えにより支援員全員が新しくなり、子どもたちの不安を少しでも解消するために、3月末に子どもたちと交流を図りスムーズな保育が行えるようにした。令和元年度は保護者や子どもたちとの信頼関係の構築に力を入れて保育にあたった。不安に感じていた保護者が多かったが、少しずつ信頼してもらえるようになった。10月より支援員1名が芦城児童クラブに異動となり、子どもたちが安心・安全に過ごせるよう支援員の配置などを工夫し3名で保育にあたった。

「環境の整備」としてワンルームである保育室に事務スペースと保育室の2箇所カーテンで仕切りを作り体調が悪い児童の休息スペースや着替えを行うために使用した。また、11月には感染症対策のために保育室にジアエノを設置した。「児童の健全育成」として、長期休みには子どもたちが主となる行事を計画し、子どもたちが準備等を行った。少ない児童数を活かし、月1回の手作りおやつや誕生月の子は好きなケーキを選ぶことができる誕生会を行った。「コミュニケーション力を高める」取り組みとして、長期休みの昼食やおやつ当番、おやつ後に希望する児童による読み聞かせを取り入れた。初めは嫌がっていた子どもたちも進んで当番や絵本を読んでもくれるようになった。みんなの前で話することに自信が持てる子が増えた。「支援員の研鑽、研修」では研修会に積極的に参加し、スキルアップを図った。1名の支援員が放課後児童支援員認定資格を取得し、支援員全員が資格を取得することが出来た。

「保護者との連携」として、月1回のお便りの発行、連絡帳やお迎え時に児童の様子を話し、保護者との連携を図った。1月には新年会を行い、祖父母を招待し旗源平を楽しみ、おやつにぜんざいを食べた。祖父母と一緒に遊べ、子どもたちは大喜びだった。「学校・関係機関との連携」として、学校と年4回の打ち合わせを行い、子どもたちの情報を共有し学校と共に子どもたちの成長を見守った。学校とは情報交換を密に行い、良い関係を築くことが出来た。年末には児童クラブに先生を招待し一緒に年越しうどんを食べた。3月に蓮代寺こども園に行き、新1年生のこども園での話を聞き、スムーズな受け入れを行うことが出来た。

7月～9月には、小学校の大規模改造工事に伴い、蓮代寺町の町民センターを借り保育を行った。工事期間中子どもたちを安全に保育することが出来た。町民センターでの保育中、健脚体操に参加させていただき、蓮代寺町のお年寄りとの交流を図ることが出来た。

7月には長期休暇の利用料の改定を行い、利用しやすい料金設定を行った。新型コロナウイルスに伴う休校中の利用料も利用自粛を行ってくれた児童に関しては保護者の負担が少なくなるよう臨時の料金設定を行った。

### (2) 月別登録在所児数

| 開設日数   | 4月  | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |     |
|--------|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|
| 平日     | 16  | 19 | 20 | 14 | 0  | 19 | 21  | 20  | 17  | 17 | 18 | 16 | 197 |     |
| 土曜日    | 4   | 2  | 4  | 4  | 5  | 4  | 3   | 4   | 4   | 4  | 5  | 4  | 47  |     |
| その他    | 4   | 1  | 0  | 8  | 18 | 0  | 1   | 0   | 3   | 2  | 0  | 5  | 42  |     |
| 合計     | 24  | 22 | 24 | 26 | 23 | 23 | 25  | 24  | 24  | 23 | 23 | 25 | 286 |     |
| 児童数    | 1年生 | 7  | 7  | 8  | 8  | 6  | 7   | 8   | 8   | 7  | 7  | 5  | 4   | 82  |
|        | 2年生 | 10 | 10 | 10 | 10 | 11 | 9   | 9   | 9   | 9  | 9  | 9  | 9   | 114 |
|        | 3年生 | 5  | 5  | 5  | 6  | 7  | 5   | 5   | 5   | 5  | 4  | 4  | 4   | 60  |
|        | 4年生 | 4  | 4  | 3  | 2  | 4  | 1   | 1   | 1   | 1  | 1  | 1  | 1   | 24  |
|        | 5年生 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   |
|        | 6年生 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   |
|        | 合計  | 26 | 26 | 26 | 26 | 28 | 22  | 23  | 23  | 22 | 21 | 19 | 18  | 280 |
| うち加配児童 | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |     |

## 7.大和ぬくもり大学の経営

昭和 19 年 6 月 15 日設立 昭和 33 年 4 月 1 日社会福祉事業法許可

平成 4 年 7 月 1 日「大和ぬくもり大学」開校

平成 9 年 10 月 小松市芦城センターに移転

### (1)事業実績の概要

大和善隣館は、創設理念を原点として、現在に継承されている。平成 9 年 10 月に芦城センターが建設されると法人本部事務局と共に移転し、小松市が設置した小松市中央老人福祉センターの事業運営を受託し、現在は主として高齢者福祉事業として「大和ぬくもり大学」を開校し生涯学習講座を実施している。

### ●大和ぬくもり大学

福祉(ささえあい)と教育(まなびあい)を一体としてとらえ、これを統合的、有機的に運用するために、平成 4 年 7 月 1 日に開講した。

小松市内在住の 55 歳以上の方を対象に、令和 2 年 3 月末現在、18 講座 2 クラブを開講し、講座実施回数は年間 727 回、講座利用者延べ総数 6,713 名の利用があった。

事業実施会場「小松市芦城センター」が 9 月 30 日をもって工事のため休館となり、工事期間である令和 2 年 5 月 31 日までの間は小松市内各貸館等で事業を継続した。実施状況は以下のとおり。

小松市公会堂…歴史・茶道・華道・歌謡舞踊・パソコン・合唱クラブ・囲碁クラブ

第一コミュニティ:センター…料理・ぬくもりヨガ・デジタルカメラ(～12 月まで)・リズムダンス・加賀水引

勝光寺…歌謡民謡 小松市総合体育館…太極拳 関ダンススクール…社交ダンス

小松市武道館…俳句・書道・詩吟 小松サン・アビリティーズ…水彩画

休講…絵手紙・陶芸 廃講…9 月水墨画・12 月デジタルカメラ

市内各所で講座を継続する中で、2.3 月に新型コロナウイルス感染が県内でも発生し、各講座と協議し、ほぼすべての講座を休講とした。新年度 4.5 月は完全休講、6 月 1 日から芦城センターリニューアル時に全講座再開できることを祈念する。

### 【大和ぬくもり大学年間利用者延べ人数】

| 講座名   | 回数    |      | 利用人数  |       | 講座名     | 回数    |      | 利用人数  |      | 講座名   | 回数    |      | 利用人数  |       |
|-------|-------|------|-------|-------|---------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|
|       | H30年度 | R1年度 | H30年度 | R1年度  |         | H30年度 | R1年度 | H30年度 | R1年度 |       | H30年度 | R1年度 | H30年度 | R1年度  |
| 料理    | 25    | 18   | 206   | 179   | 水墨画     | 26    | 11   | 98    | 41   | 合唱クラブ | 31    | 27   | 1,151 | 803   |
| 社交ダンス | 95    | 90   | 1,099 | 936   | 太極拳     | 92    | 87   | 828   | 666  | 囲碁クラブ | 49    | 43   | 380   | 314   |
| 歌謡民謡  | 96    | 84   | 1,792 | 1,218 | パソコン    | 45    | 41   | 343   | 292  |       |       |      |       |       |
| 俳句    | 13    | 10   | 120   | 88    | 水彩画     | 25    | 18   | 115   | 92   |       |       |      |       |       |
| 歴史    | 13    | 11   | 82    | 71    | ぬくもりヨガ  | 25    | 24   | 185   | 113  |       |       |      |       |       |
| 茶道    | 46    | 27   | 265   | 199   | デジタルカメラ | 24    | 18   | 182   | 108  |       |       |      |       |       |
| 華道    | 25    | 22   | 138   | 111   | 絵手紙     | 22    | 11   | 212   | 94   |       |       |      |       |       |
| 書道    | 26    | 22   | 299   | 239   | 陶芸      | 25    | 12   | 121   | 48   |       |       |      |       |       |
| 詩吟    | 43    | 39   | 358   | 243   | リズムダンス  | 86    | 66   | 952   | 495  |       |       |      |       |       |
| 歌謡舞踊  | 58    | 34   | 471   | 210   | 加賀水引    | 13    | 12   | 170   | 153  | 合計    | 903   | 727  | 9,567 | 6,713 |

### 【大和ぬくもり大学 令和 1 年度実施行事】

年間行事である卒業式・大学祭は開催せず。

### (2)相談事業…利用者 0 名

相談はなかった。

令和 1 年度事業報告は以上である。

社会福祉法人小松市大和善隣館  
理事長 和田 良一

役員名簿

令和2年3月31日

| 役員 | 氏名    |
|----|-------|
| 理事 | 荒井 早苗 |
| 〃  | 池田 巧  |
| 〃  | 竹本 忠司 |
| 〃  | 竹下 沙知 |
| 〃  | 田中 琴乃 |
| 〃  | 堂前 弘美 |
| 〃  | 広川 保  |
| 〃  | 福村 章  |
| 〃  | 榊本 光洋 |
| 〃  | 和田 良一 |
| 監事 | 飯田 清美 |
| 〃  | 堅田 光恵 |
| 〃  | 高田 眞次 |

| 役員  | 氏名     |
|-----|--------|
| 評議員 | 池田 辰雄  |
| 〃   | 遠州 賢   |
| 〃   | 柿本 佳美  |
| 〃   | 劔崎 隆   |
| 〃   | 北川 潔   |
| 〃   | 土居 尚子  |
| 〃   | 千歩 真理子 |
| 〃   | 中田 豊司  |
| 〃   | 中田 眞知子 |
| 〃   | 中山 美保子 |
| 〃   | 山本 敏明  |

※五十音順